

新米を食べて 棚田を守りましょう

越後妻有には中山間の傾斜地を利用した「棚田」がたくさんあります。美しい景観で人気を集めている反面、棚田での耕作には労力がかかり、担い手の高齢化、耕作放棄地の増加が課題です。



2つの入手方法



1 まっだい棚田バンクの会員(2020年度)になる

標準150㎡/小口30㎡の棚田の里親になって、そこで穫れたお米を受け取ります。年に3回実施される農作業体験イベント(田植え、草刈り、稲刈り)に参加できます。里親が増えるほど、多くの棚田を保全できます。

標準会員:46,200円(配当米目安30kg)

小口会員:13,200円(配当米目安7.6kg) ※配当米はその年の収量により変動します

詳細は「まっだい棚田バンク」HPへ⇒ www.tanada-bank.com

2020年度は9月12日[土]・13日[日]に稲刈りイベントを実施予定。

今からのご入会で参加できます！

新米の発送は11月～です。



2 「大地の米」を購入する

まっだい棚田バンクはじめ、越後妻有で耕作されたお米です。昼と夜の寒暖差など豊かな環境がおいしいお米を作りだします。売り上げの一部は棚田保全活動資金となります。

精米 1kg = 1,080円 精米 2kg = 2,160円

精米 5kg = 5,400円

※送料別 ※金額は全て税込です

発送は10月1日～です。



どちらの方法も

お申込みは越後妻有オンラインショップへ

<https://tsumari.official.ec/>

お問合せ:「大地の芸術祭の里」総合案内所

025-761-7767 (水曜休、10:00~17:00)

